

## 事業計画書

1 事業名 にし阿波「若者」地域共創プロジェクト事業

2 実施期間 契約締結日～ 令和9年3月22日まで

3 計画額 円（詳細は別紙見積書参照）

4 企画提案の動機（応募の理由などを団体や地域の現状、背景等を踏まえて記入）

5 事業概要

6 具体的な事業内容（業務委託仕様書に関するもの）

地域外の若者をアドバイザー（専門家）として招聘し、にし阿波の産業や仕事、地域資源の魅力を知り、さらには、地元の若者や地域を支える人々と交流しながら、「若者」ならではの視点から地域課題の解決や魅力の磨き上げを図る「地域体験・共創プログラム」（以下、「プログラム」という。）の企画・運営を行う。

プログラムは以下の（1）から（3）までの各取組により構成する。

（1）「仕事体験／人材確保サポート」の実施

地域外の若者がにし阿波の企業での仕事体験を踏まえ、若者の目線から当該企業で働く魅力や人材確保上の課題を洗い出し、企業の採用活動に対するアイデアの提案やその導入に向けたサポート等を実施することにより、「徳島・にし阿波で働く魅力」発信の強化につなげ、事業者と求職者とのマッチングの促進を図る。

（2）「文化体験／地域振興サポート」の実施

地域外の若者が地域行事など文化資源の運営やPRに携わり、担い手としての体験を踏まえ、若者の目線から当該資源の魅力や課題を洗い出し、更なる魅力の磨き上げに向けたアイデアの提案等を行うことにより、地域の文化振興や観光誘客の促進を図る。

（3）「価値創出体験／魅力向上サポート」の実施

地域外の若者が地域の課題や可能性について、地元の若者や地域を支える人々と交流しながら、処方箋となるアイデアを生み出すワークショップを開催し、地域のにぎわい創出と魅力の向上を図る。

その他

事業の目標の達成状況や支援の満足度を把握するため、支援を行った事業者等にとって本事業による取組が採用や就職に役に立ったかどうか等、県が別途指定する内容について、令和8年11月末及び令和9年3月末時点の実績を調査し、報告すること。このとき、別途指定する様式により調査することとし、必要に応じてヒアリングも実施すること。ヒアリングを実施する際は、日時や聴取者等が分かるように記録も取り、提出すること。

7 実施体制

- ・関係する主な職員と役割（職・氏名）
- ・連携する主な機関とその役割
- ・体制図

8 スケジュール

9 その他特記事項

※上記項目について、任意の体裁で作成してください。